



昭和44年8月出水(早出川)

川が大雨により増水した場合、堤防の状態を見回り、壊れないうちに杭を打ったり土のうを積んだりして堤防を守り、被害を未然に防止・軽減する必要があります。このような、河川などの巡視、土のう積みなどの活動を水防活動といいます。

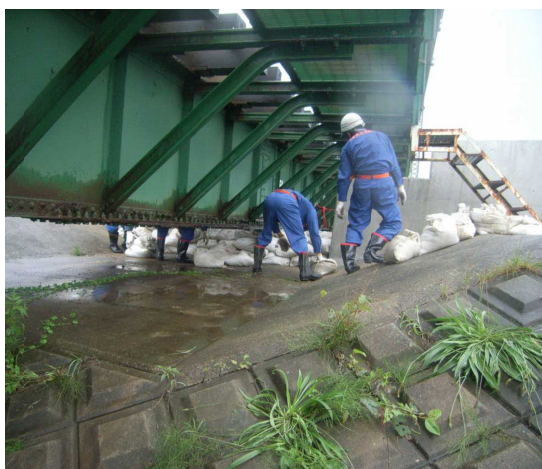
毎年のように水害に見舞われる我が国では、河川管理者が実施する治水施設整備と市町村・地域住民が実施する水防活動が「車の両輪」となって水害被害の拡大を防いでいます。



平成7年8月出水(福島渦)

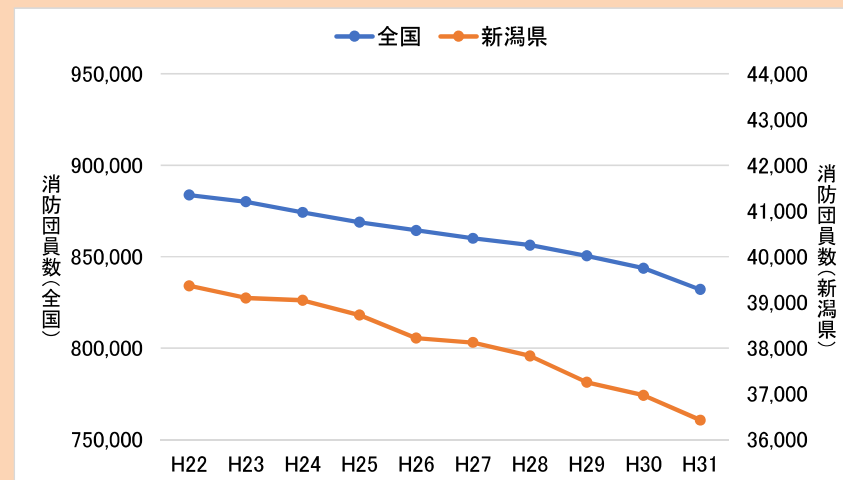


昭和53年6月出水(早出川)



平成23年7月出水(阿賀野川)

水防とは自らの地域を自らの手で守る自衛の減災活動であり、その中心となるのが消防団です。しかし消防団員数は年々減少し、地域防災力の低下が懸念されています。



新潟県ホームページより